

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	CD271 による肺扁平上皮癌増殖制御機構の解明と標的治療への応用
	研究目的	本研究では、肺の扁平上皮癌組織において、CD271 という分子が、細胞の増殖能力などを中心とした悪性度に寄与する形質に、関与しているか否か検討することを目的とする。
	研究期間	2017年1月12日から2020年3月31日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input checked="" type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の 管理について の責任者	研究責任者	宮城洋平
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診 療科/部局等	呼吸器科・外科、病理診断科
	共同研究の場合、共同 研究機関および各施設 での研究責任者	東京大学医科学研究所抗体ワクチンセンター 教授 醍醐弥太郎 宮城県立がんセンター研究所がん幹細胞研究部 上席主任研究員 山口壹範